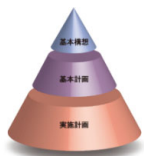


1. 総合計画における基本計画の位置づけ

(1) 総合計画の構成



- 基本構想** 本市の目指すべき**将来都市像**や**基本目標**を定めたもの。
- 基本計画** 基本構想を具現化するための**基本的な施策**を定めたもの。
- 実施計画** 基本計画に示された施策を実現するための**具体的な事業**を定めたもの。

2. 時代の潮流

人口減少と少子高齢化の進行	環境、エネルギー問題の顕在化
安全・安心に対する意識の高まり	グローバル化の進展
価値観、ライフスタイルの多様化	情報通信技術（ICT）の発展、普及
地域コミュニティの希薄化	新型コロナウイルス感染症による社会の変容
経済情勢の変化	

3. 本市の現状

(1) 人口

【現状】

- 出生率の低下により自然増減は減少傾向にあるものの、社会増減は増加を維持してことから、平成25年以降、総人口・世帯数ともに増加を続けてきた。
- 若い世代の転入超過が顕著である一方、子育て世代の転出超過が顕著。
- 人口構成では、団塊ジュニア世代（40歳代後半）の比率が高い。

【将来人口推計】

- 2030～2035年頃から人口減の局面へ突入
- 本格的な少子高齢化社会の到来

(2) 産業

- 市内事業所の分類別では『卸売業・小売業』と『宿泊業、飲食サービス業』で、市内全体の約40%を占める。
- 市内事業所の売上金額は、『卸売業、小売業』と『製造業』で、市内全体の約50%を占める。

(3) 都市基盤

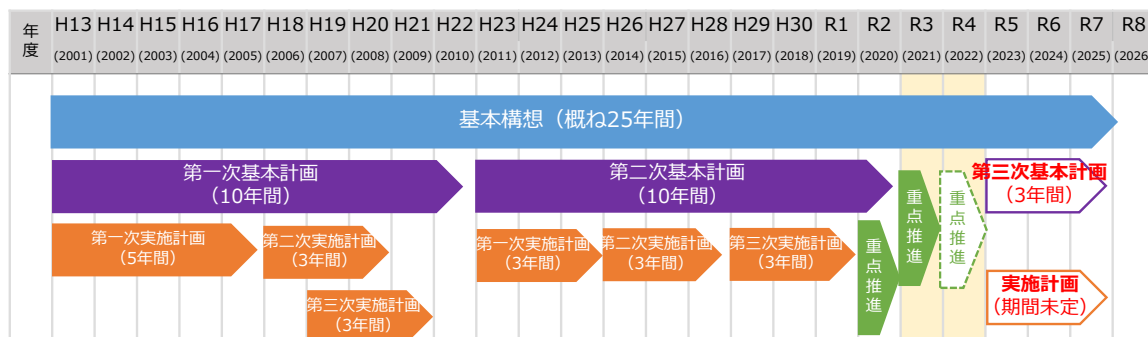
- 外環道や都市計画道路の完成により、南北移動の利便性向上
- 下水道普及率75.9%

(4) 財政

- これまでは健全な財政状況を維持。自治体運営の基礎となる市税収入等も増加傾向にあった。
- 今後の人口構造の変化により、市税収入が減収に転じることが想定される。
- 社会保障関係経費の増加に伴う扶助費の増や、建設事業費の増加による公債費の増など経常的な経費の増加が見込まれる。

※グラフ・図等を用いて説明
※個別分野の現状は、施策別計画において明記

(2) 総合計画の構成

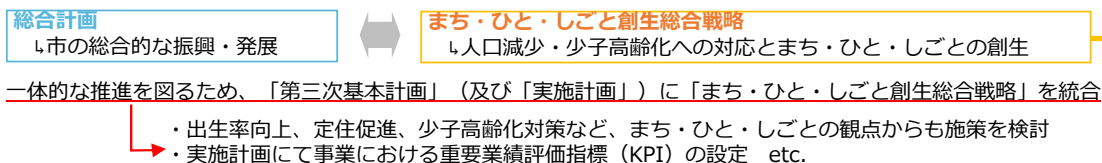


4. 計画策定にあたって

(1) 本市の重点課題

子育て世代の定住促進と出生率向上	医療・福祉ニーズの増加に備えた健康寿命の延伸	多様性を意識した施策展開	激甚化する災害・感染症の対応
地域経済の活性化	カーボンニュートラルの実現	地域コミュニティの再構築	デジタル化による生活の利便性向上

(2) まち・ひと・しごと創生総合戦略との一体的な推進



(3) SDGsへの配慮

「地球全体における課題の解決」のために定められた目標（SDGsは国連で採択された人類の責務あり、市はSDGsの達成を目指す立場にある）

SDGsに取り組む意思を表明

持続可能な世界を目指すSDGsに共感し、地球と多種多様な生物に対する責任を果たす旨の記述を行う。

※大分類の各ページに関連するSDGsのゴールを表示



SDGsの考え方を確認しながら将来都市像の実現に向けたまちづくりを進める。

総合戦略の課題も包括

1. 3年間のまちづくりの目標

時代の潮流や本市の現状、重点課題等を踏まえたうえで、将来都市像の実現に向けた3年間の目標

3年間の目標

令和4年度検討

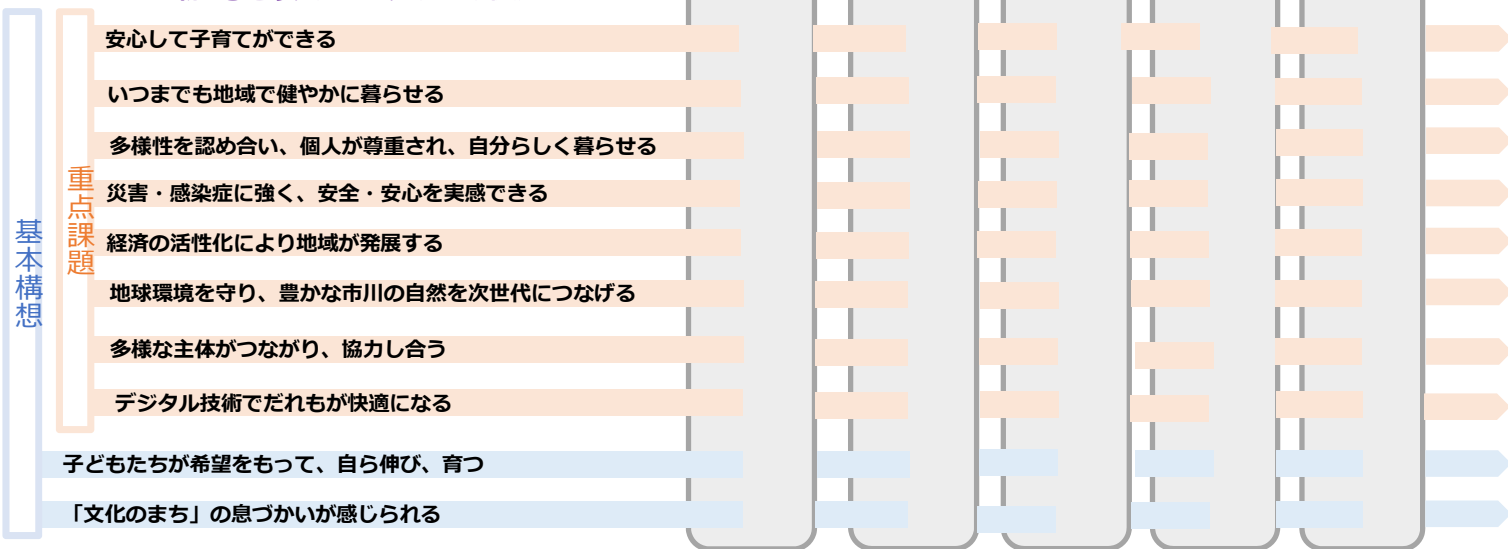
将来都市像

ともに築く 自然とやさしさがあふれる 文化のまち いちかわ

2. 計画の進め方

新しいどりアプローチ（仮称）

新しいどりアプローチの10の視点



令和4年度業務

基本計画開始時と終了時にアンケートを実施
(R4年度) (R7年度)

進捗・満足度の把握

例) 市川市に住んで〇〇を実感していますか？

横断的な視点自体の評価

市民意向の把握

例) どのようなまちに住みたいですか？

次期総合計画の検討に活用

「基本構想」・「本市の重点課題」を踏まえたもの
(市民目線・未来志向)

各所管が多角的な視点から施策を展開することを意識付ける

10の視点自体の進捗や評価、市民意向を把握する

令和4年度業務

市民を対象としたワークショップを実施

新しいどりアプローチ等を踏まえたワークショップを実施し、各施策・事業のブラッシュアップを図る。

基本構想

将来都市像

ともに築く 自然とやさしさがあふれる 文化のまち いちかわ

基本目標

基本目標1
真の豊かさを感じるまち

基本目標2
彩り豊かな文化と芸術を育むまち

施策の方向性

1

健康で安心して暮らせる、
地域福祉の充実した
まちをつくります

2

豊かな人間性を育み、
創造力あふれる子どもを
育てます

3

生きがいを見いだす、
いきいきとした生涯学習社会を
つくります

4

誰もが安心して働くことができる
環境をつくります

5

人権を尊重し、
世界平和に貢献します

1

芸術・文化を身近に感じるまちを
つくります

2

文化遺産や伝統文化を
まちの活性化に活かします

3

暮らしの中で「まちの文化」を
育みます

事務局案

大分類

保健・医療

子育て

地域福祉

障がい者福祉

高齢者福祉

社会保障・住まい

スポーツ

子どもの教育

生涯学習

雇用・労働

★多様性社会

平和

芸術・文化

文化的遺産

文化の創造

★観光

中分類

★妊娠・出産等に関する支援
★感染症対策の推進
★健康づくりの推進

・地域における子育て支援
★乳幼児期における保育の質の向上
★配慮を要する子ども、子育て家庭への支援

・地域の安心と信頼の向上
・地域への参加と交流の体制づくり
・支え合い社会への意識変革

・地域の理解・支援の促進
・医療・リハビリテーションの支援
・生活支援の充実
★社会参加・就労の促進

・介護サービス及び生活支援サービスの充実
・介護予防と生きがいづくりの充実

・住まいの安心・安全への支援
・安心して暮らせる社会保障の充実

★生涯スポーツの推進
★スポーツへの意識の醸成
・スポーツ環境の充実

★地域とともにある学校づくりの推進
★「自分らしく輝くための学び」の機会充実
★児童生徒の確かな学力を育成する取り組みの推進
★幼児期における教育の推進

・生涯を通して学び続けられる学習環境の実現

★働き方改革の推進
・就労支援の充実

★人権の尊重
★多様性社会の実現

・平和意識の高揚
★国際交流の推進

★文化芸術活動への支援
★文化芸術に触れる機会の創出

★文化財の保護と活用
★伝統的文化の継承

★多文化共生の推進
・新たな「まちの文化」の構築

★魅力の発信による市川ブランドの確立
★地域一体型の観光の推進

小分類

★…第二次基本計画から追加または修正した箇所

基本計画

基本構想

将来都市像

ともに築く 自然とやさしさがあふれる 文化のまち いちかわ

基本目標

基本目標3
安全で快適な魅力あるまち

基本目標4
人と自然が共生するまち

基本目標5
市民と行政がともに築くまち

施策の方向性

1
安全で安心して暮らせるまちをつくります

2
快適な暮らしを支え、
質の高い都市基盤整備を進めます

3
自然、歴史、社会環境などを活かして、
バランスのとれた魅力ある
土地利用を図ります

4
産業を振興し、
活力あるまちをつくります

1
自然を大切に、
やすらぎと潤いのある
まちをつくります

2
環境への負荷のすくないまちを
つくります

3
廃棄物の発生を抑制し
資源循環型のまちをつくります

1
市民と行政との
パートナーシップのもとで
まちをつくります

2
まちづくりのための
新しいコミュニケーションをつくります

3
分権時代にふさわしい
行政運営を推進します

4
情報通信技術
を
市民生活の向上に活かします

事務局案

大分類

危機管理

★防災

★消防

★市民安全

交通安全

道路・交通

下水道

住宅・住環境

公共施設

土地利用・景観

★地域経済

商工業

都市農業

水産業

★自然環境・
生物多様性

公園・緑地

水辺

地球環境

生活環境

資源循環型社会

協働・市民参加

情報発信・提供

地域コミュニケーション
・市民活動

★行政経営

財政運営

★広域行政・
★大都市制度

★情報政策

基本計画

中分類

★新たな感染症への対応
・危機管理体制の強化

★治水対策の推進
★防災意識の啓発
★激甚化する自然災害への備え

★火災予防の推進
★消防力の強化

★消費生活相談体制の充実
・防犯まちづくりの推進

★安全な歩行空間の確保
・交通安全に関する意識啓発

★通学路の安全性向上
★道路の維持管理 機能向上
★道路交通網の充実

★良好な下水道環境の維持
★下水道普及率の向上

★良好な住宅環境の整備支援
・安全、安心して暮らせる住まいるづくりの推進

・公共施設等の有効的、効率的な活用

・魅力ある市街地の形成
・地域の特性を活かした土地利用

★起業の促進
★域内経済循環の構築

★多様な人材育成
・商工業の活性化

★農業への理解促進
・農地の維持
・活力に満ちた農業の推進

★漁業への理解促進
★漁業環境の整備

・生物多様性の推進
★自然と触れ合える機会の創出
★自然環境の保全

★花と緑に触れ合えるまちづくり
・魅力ある公園の整備

★親水環境の整備
・水辺の環境の保全

★環境に関する理解と意識の醸成
★カーボンニュートラルの実現に向けた取り組み

★安全で清潔な生活環境の保持
★良好な生活環境の保全

★廃棄物の削減と適正処理の推進
・3Rの推進

★市政に参加しやすい環境づくり
★多様な主体の連携によるまちづくり

★個別最適な手法による情報提供
★広報を活用した市の魅力の発信

★デジタルトランスフォーメーションの推進
★時代即した政策展開
★効率的な行政経営

★市民活動への支援
★新たなコミュニケーション形成の促進
・地域コミュニケーションの活性化

・健全な財政運営

★中核市移行に向けた調査・研究
★自治体間連携の強化

★情報セキュリティの強化
★情報通信技術を活用した市民サービスの提供

小分類

★…第二次基本計画から追加または修正した箇所